

科目名	作業学概論	担当教員	佐々木 努 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-------	------	---------------------------

開 講 専 攻	分 野	種 別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	2年次	後期	1単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR22ABE	②、③、④					

科目概要	作業は広がりと深さをもっている。日常生活の中の作業に関し、どの範囲までを一つのまとまりとするのかは個人や状況により違う。一つにまとまっているように見える作業を詳しく見ていくと、何層にも積み重なっていることが理解できる。作業には人の機能を発達させ、健康を回復させる力がある。人が何かをすること（作業）により人は成長し、人類は進化し、よりよい社会生活を建設していくことができる。本講義では、「特定の人の生活にある作業」という視点から作業の理解と社会的存在意義の理解を深めていく。
学習目標	① 作業療法の歴史の変遷を理解する。 ② 作業療法の理論について理解する。 ③ ①②から作業療法という職業の存在意義について理解を深める。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	作業療法の歴史1	世界の作業療法の歴史	世界の作業療法の歴史を理解できる。	佐々木
2	作業療法の歴史2	日本の作業療法の歴史	日本の作業療法の歴史を理解できる。	佐々木
3	作業療法理論等1	作業行動理論	作業行動理論の概略を理解できる。	佐々木
4	作業療法理論等2	人間作業モデル	人間作業モデルの概略を理解できる。	佐々木
5	作業療法理論等3	カナダ作業遂行モデル	カナダ作業遂行モデルの概略を理解できる。	佐々木
6	作業療法理論等4	作業科学	作業科学の概略を理解できる。	佐々木
7	作業療法理論等5	感覚統合理論	感覚統合理論の概略を理解できる。	佐々木
8	作業療法理論等6	生活行為向上マネジメント	生活行為向上マネジメントの概略を理解できる。	佐々木
評価方法		レポート（20%）＋筆記試験（80%）		
課題に対するフィードバック		授業を通してフィードバックする。		
教科図書		杉原素子・編『作業療法学全書第1巻 改訂第3版 作業療法概論』協同医書出版社、2012年		
参考図書		講義で紹介する。		
学習の準備		予習：次回のテキストが配布されている場合は、通読し用語の確認をする。（90分） 復習：講義で理解できた内容と、理解が不十分な内容を整理し、自主学習、担当教員への質問の準備を行う。（90分）		

オフィスアワー	毎週水曜日 15 : 00～16 : 30。その他は、随時対応する。
担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	